

市の将来都市像
人と地域が主体のまち
人が集まり、豊かに
すごせる魅力あるまち
活躍する人が育つまち

第1461号

発行・町田市 編集・企画部広報広聴課広報係
〒194-8520 東京都町田市市中町1-20-23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

後世に残す大切な文化財 文化財消防演習が行われました



1月22日、町田消防署、町田市消防団、矢部町内会の皆さんなど総勢約100人が参加して、矢部町の箭幹八幡宮において、文化財消防演習が行われました。これは、昭和24年1月26日に奈良法隆寺の国宝「金堂の十二面壁画が焼損したことをきっかけに、昭和30年から毎年この時季に行われるものです。

箭幹八幡宮の隨身門(写真)が市の有形文化財に指定されていることから、八幡宮の協力により実施されました。

問防災課 ☎724・2107

大切な文化財を
火災から守りましょう

2月26日(日)は 町田市議会議員選挙 町田市長選挙 投票時間 午前7時～午後8時 です。

詳しくは、本日折込まれる選挙啓発紙「まちだ しろばら 103」または「町田市ホームページ」をご覧ください。

選挙公報は2月22日(水)に新聞折込みの予定です。

問選挙管理委員会事務局 ☎724・2168

新庁舎建設

設計者選定第3次(最終)審査

1月21日に、町田市民フォーラムで、町田市新庁舎建設設計者選定第3次審査のプレゼンテーションとヒアリングが公開により行われました。雪の中、市民をはじめ各所から160人を超える多くの傍聴者においでいただきました。

第2次審査通過者3人によるプレゼンテーションとヒアリング終了後、その日のうちに、町田市新庁舎建設設計者選定委員会による最終審査が行われ、審査結果の報告が同委員会委員長(三井所清典 芝浦工業大学教授)から市長に行われました。審査結果は下表のとおりです。

第3次審査(最終審査)の経過

第3次審査は、以下のように行われました。

最初に、応募者が設計した建築について、各1点を現地視察し審査。

次に、第2次審査時に提出され



審査会場の様子

審査結果

各賞	受付番号	応募者氏名(所属事務所)
最優秀者	9	横 文彦(横総合計画事務所)
優秀者	25	元倉 眞琴(スタジオ建築計画)
準優秀者	24	曾根 幸一(曾根幸一・環境設計研究所)

町田市職員募集

募集職種	募集人員	受験資格	日程等
学芸員	1人	1970(昭和45)年4月2日以後に生まれた方で、美術史を専攻し学芸員資格を有する方または2006年春までに取得見込みの方	申込受付: 2月13日(月)・14日(火) 郵送受付: 2月10日(金)消印まで(終了) 試験日: 2月19日(日)簿門・適性試験 2月23日(木)面接試験 採用予定時期: 4月1日

地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方は受験できません。
募集要項と申込書は市役所、各市民センターで配布します。また町田市ホームページからもダウンロードできます。
お問い合わせは、職員課(☎722・3111内線2241・2242)へ。

中学生 人権作文コンテストが 開催されました

平成17年度全国中学生人権作文コンテスト東京都大会が開催され、町田市からは8校の生徒の皆さんから257作品が寄せられ、次の3人の方が各賞を受賞されました。

また、1月24日には多摩西人権擁護委員協議会の参与でもある寺



市役所を訪れた、右から水垣さん、小田部さん、土谷さん

田市長からもこの3作品に対し優秀賞が授与されました。

都大会・奨励賞
水垣麗さん(町田第一中学校)
多摩西人権擁護委員協議会長賞
小田部良太郎さん(鶴川第二中学校)

また、1月24日には多摩西人権擁護委員協議会の参与でもある寺

鶴川の酒店が 農林水産大臣賞受賞

鶴川団地内の酒店「酒舗まざるや」が、財団法人食品流通構造改善促進機構が主催する「優良経営食料品小売店等全国コンクール」で農林水産大臣賞を受賞しました。このコンクールは独自の経営努力により地域の消費者の支持を

得ている小売店を表彰するもので、毎年開催され、今年度で15回目。「酒舗まざるや」は鶴川団地が完成直後に开店し今年で37年目。焼酎や日本酒などを全国の蔵元を訪れるなどして数多くの銘柄をそろえ、地域消費者とのコミュニケーションを大切に



た経営方針が評価されたものです。

市役所を訪れた社長の園部さんは「今後も地域の皆さんとの会話を大切に、愛される店を目指してがんばっていきなさい」と語っていました。